

活動項目番号表

活動項目番号表を参考に、活動計画書や活動記録等を作成します。

活動項目番号表						
【農地維持活動】 (地域資源の基礎的な保全活動)						
支払区分	活動区分	活動項目		活動項目番号	取組の内容	
		点検・計画策定	点検			
1 (農地維持)	研修		点検	1	遊休農地等の発生状況の把握	
			計画策定	2	施設の点検(水路、農道、ため池)	
				3	年度活動計画の策定	
	実践活動		農用地		4	事務・組織運営等に関する研修、機械の安全使用に関する研修
					5	活動に関する事務(書類作成、申請手続き等)や組織の運営に関する研修、機械の安全使用に関する研修
					6	遊休農地発生防止のための保全管理
					7	畦畔・農用地法面等の草刈り
					8	防風林の枝払い、下草の草刈り
					9	鳥獣害防護柵の適正管理
					10	防風ネットの適正管理
					11	水路の草刈り
2 (農地維持)		水路		12	水路の泥上げ	
				13	ポンプ吸水槽等の泥上げ	
				14	かんがい期前の注油	
				15	ゲート類等の保守管理	
				16	遮光施設の適正管理	
				17	農道の除草	
				18	ため池の泥上げ	
				19	かんがい期前の施設の清掃・防塵	
				20	管理道路の管理	
				21	遮光施設の適正管理	
				22	ゲート類の保守管理	
3 (農地維持)		共通		23	異常気象後の見回り(農用地、水路、農道、ため池)	
				24	異常気象後の応急措置(農用地、水路、農道、ため池)	
				25	農業者(入り作農家、土地持ち非農家を含む)による検討会の開催	
				26	農業者に対する意向調査、現地調査	
				27	不在村地主との連絡体制の整備、調整、それに必要な調査	
				28	地域住民等(集落外の住民・組織等も含む)との意見交換・ワークショップ、交流会の開催	
				29	地域住民等に対する意向調査、地域住民等との集落内調査	
				30	有識者等による検討会、検討会の開催	
				31	有識者等による検討会、検討会の開催	
				32	有識者等による検討会、検討会の開催	

【資源向上活動(地域資源の質的向上を図る共同活動)】 (施設の軽微な補修)						
支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容		
2(資源向上)	機能診断・計画策定	農用地の機能診断	24	施設の機能診断(農用地) 診断結果の記録管理(農用地)		
		水路(開水路・パイプライン)の機能診断	25	施設の機能診断(水路) 診断結果の記録管理(水路)		
		農道の機能診断	26	施設の機能診断(農道) 診断結果の記録管理(農道)		
	研 修	計画策定	ため池(管理道路含む)の機能診断	27	施設の機能診断(ため池) 診断結果の記録管理(ため池)	
			年度活動計画の策定	28	年度活動計画の策定	
			機能診断・補修技術等に関する研修	29	対象組織による自主的な機能診断及び簡単な補修に関する研修 老朽化が進む施設の長寿命化のための補修、更新等に関する研修 農業用水の保全、農地の保全や地域環境の保全に資する 新たな施設の設置等に関する研修	
	実践活動	農用地	農用地の軽微な補修等	30	畦畔の再構築 農用地法面の初期補修 暗渠施設の清掃 農用地の除れき 鳥獣害防護柵の補修・設置 鳥獣害防護用のわなの補修・設置 防風ネットの補修・設置 きめ細やかな雑草対策 水路側壁のばらみ修正 目地詰め 表面劣化に対するコーティング等 不同沈下に対する早期対応 側壁の裏込材の充填、水路耕畔の補修 水路に付着した藻等の除去 水路法面の初期補修 破損施設の補修(水路) きめ細やかな雑草対策(水路) パイプラインの破損施設の補修 パイプ内の清掃 給水栓ボックス基礎部の補強 破損施設の補修(水路の附帯施設) 給水栓に対する凍結防止対策 空気弁等への腐食防止剤の塗布等 遮光施設の補修等	
			水路の軽微な補修等	31	排水操作 路肩、法面の初期補修 軌道等の運搬施設の維持補修 破損施設の補修(農道) きめ細やかな雑草対策(農道) 側溝の目地詰め 側溝の不同沈下への早期対応 側溝の裏込材の充填 破損施設の補修(農道の附帯施設) 遮水シートの補修 コンクリート構造物の目地詰め コンクリート構造物の表面劣化への対応 堤体侵食の早期補修 破損施設の補修(ため池の堤体) きめ細やかな雑草対策(ため池の堤体) 破損施設の補修(ため池の附帯施設) 遮光施設の補修等	
			ため池の軽微な補修等	33		

(農村環境保全活動)				
支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容
2(資源向上)	計画策定	生態系保全 テーマ		
		水質保全	34	生物多様性保全計画の策定
実践活動	水田貯留機能増進・地下水かん養	水質保全	35	水質保全計画の策定
		景観形成・生活環境保全		農地の保全に係る計画の策定
		水田貯留機能増進・地下水かん養	36	景観形成、生活環境保全計画の策定
		水田貯留機能増進計画、地下水かん養活動計画の策定	37	水田貯留機能増進に係る地域計画の策定
		資源循環	38	地下水かん養に係る地域計画の策定
		生態系保全	39	資源循環に係る地域計画の策定
		生物の生息状況の把握	40	生物の生息状況の把握
		外来種の駆除	41	外来種の駆除
		その他(生態系保全)	42	生物多様性保全に配慮した施設の適正管理
		水質モニタリングの実施・記録管理	43	水田を活用した生息環境の提供
		畑からの土砂流出対策		生物の生活史を考慮した適正管理
		その他(水質保全)	44	放流・植栽を通じた在来生物の育成
		景観形成活動		希少種の監視
		施設等の定期的な巡回点検・清掃	45	水質モニタリングの実施・記録管理
		その他(景観形成・生活環境保全)	46	排水路沿いの林地帯等の適正管理
		水田の貯留機能向上活動	47	沈砂池の適正管理
		水田の地下水かん養機能向上活動、水源かん養林の保全	48	土壌流出防止のためのグリーンベルト等の適正管理
啓発・普及	資源循環	地域資源の活用・資源循環活動	49	水質保全を考慮した施設の適正管理
		啓発・普及活動	50	水田からの排水(濁水)管理
		啓発活動		循環かんがいの実施
		啓発活動		非かんがい期における通水
		啓発活動		管理作業の省力化による水資源の保全

(多面的機能の増進を図る活動)									
支払区分		活動区分		活動項目		活動項目番号		取組の内容	
2 (資源向上)	多面的機能の増進を図る活動	活動区分	多面的機能の増進を図る活動	遊休農地の有効活用		52		遊休農地の有効活用	
				鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化		53		鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化	
				地域住民による直営施工		54		地域住民による直営施工	
				防災・減災力の強化		55		防災・減災力の強化	
				農村環境保全活動の幅広い展開		56		農村環境保全活動の幅広い展開	
				やすらぎ・福祉及び教育機能の活用		57		医療・福祉との連携	
				農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化		58		農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	
				広域活動組織における活動支援班による活動の実施		58-2		-	
				水管理を通じた環境負荷低減活動の強化		58-3		-	
				広報活動・農村関係人口の拡大		60		広報活動	
【資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)】									
支払区分	活動区分	施設区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容				
3 (長寿命化)	集落が管理する施設	水路 (開水路・パイプライン)	水路の補修	61	水路の破損部分の補修				
					水路の老朽化部分の補修				
					水路側壁の嵩上げ				
					U字リユーム等既設水路の再布設				
					集水柵、分水柵の補修				
					ゲート、ポンプの補修				
					安全施設の補修				
					取水施設の補修				
					水路法面等の補修				
					水路の浚渫(頭首工含む)				
			取水施設の補修 水路法面等の補修 水路の浚渫(頭首工含む) 水路の更新等	121 122 123 62	素掘り水路からコンクリート水路への更新				
					水路の更新				
					法面管理用小段の設置・更新				
					ゲート、ポンプの更新				
					安全施設の設置				
					取水施設の更新				
					農道の更新				
					舗装の打換え(一部)				
					農道側溝の補修				
					橋梁の補修				
		ため池	ため池の補修	65	土側溝をコンクリート側溝に更新				
					洗掘箇所の補修				
					湧水箇所の補修				
					取水施設の補修				
					洪水吐の補修				
					安全施設の補修				
					浚渫				
					ため池(附帯施設)の更新等				
					安全施設の設置				
					法面管理用小段の補修				
	農地に係る施設	農地	畦畔除去 客土 法面勾配の緩和、法面管理用小段の設置・更新 暗渠・明渠排水の補修 暗渠・明渠排水の設置 給排水施設の補修 給排水施設の設置 鳥獣害防護柵の補修 鳥獣害防護柵の更新	126 66 138 131 132 139 133 134 135 136 137 140	ゲート・ハイルプの更新				
					安全施設の設置				
					法面管理用小段の補修				
					畦畔除去				
					客土				
					法面勾配の緩和、法面管理用小段の設置・更新				
					暗渠・明渠排水の補修				
					暗渠・明渠排水の設置				
					給排水施設の補修				
					給排水施設の設置				
鳥獣害防護柵の補修									
鳥獣害防護柵の更新									

※ 都道府県においては、要綱基本方針で追加する取組については、取組番号100番台を用いて、上の表に追加すること。

※ 都道府県において、要綱基本方針で追加する取組については、取組番号100番台を用いて、上の表に追加すること。

事務負担の軽減について

令和7年度の制度改革に合わせて、以下の事務負担の軽減を図りました。詳しくは「令和7年度改正のポイント」をご覧ください！

① 様式の簡素化

住所の記入欄の削除、活動計画の記入欄の簡素化、開始時間と活動区分の記入欄の削除等

② 中山間直接支払との様式の共通化

活動記録と金銭出納簿の共通化

③ 様式の入力負担の軽減

数式等の変更防止（入力制限の設定）、備考欄の記入ルールの変更



オンライン申請について



令和5年度より、オンライン申請が可能となりました。今までのエクセルの申請データからの読み込みが可能になる、同じデータの再入力が必要になるなど、事務の簡素化につながります。詳しくは多面的機能支払交付金HPをご覧ください。



学習教材の活用について

学習マンガ

次世代を担うこどもたちへ、農業や農村の大切な役割を広く伝えるため、「農業学習」に活用できる教材を制作しました。全国の教育現場やご家庭でぜひご活用ください！



▲「草刈りは地球を救う」
～SDGs達成につながる農村の共同活動～

動画

子どもたちが田んぼの持つ大切な役割や魅力を楽しく学べる学習動画を作成しました。農業学習や田植え体験の事前学習、家庭学習の教材としてご視聴いただけます！



▲ のぞいてみよう！田んぼの世界

多面的機能支払交付金について 分かりやすく解説した動画

活動組織の体制強化や、推進組織の業務効率化・省力化に貢献できるよう多面的機能支払交付金に係る研修教材用動画を作成しました。

多面的機能支払交付金の事務等に携わる新規担当者や活動組織に向けた説明会等でご活用ください。

多面的機能支払交付金利用の手続

(動画：14分)

多面的機能支払交付金の交付を受けるにあたって、活動の手順や申請書類などについて解説した動画です。



多面的機能支払交付金でできること

(動画：18分)

多面的機能支払交付金を活用して、どのような共同活動に取り組むことができるのかを解説した動画です。



多面的機能支払交付金活動組織の 広域化のすすめ (動画：20分)

最上町広域協定の事例をもとに関係者へのインタビューを行い、広域化のプロセスを解説した動画です。



**いずれも動画で見ることができます！
ぜひQRコードを読み取ってご覧ください！**

多面的機能支払メールマガジン

農村ふるさと保全通信

月1～2回程度配信しています。
ぜひ、登録してください！

多面的機能支払の活動組織の紹介や、制度情報、活動に役立つ技術など、活動組織や自治体、推進組織等の皆様にとって有益となる情報を配信しています。

【配信申し込み】

配信を希望される方は、以下のアドレスまたはQRコードからご登録ください。
(<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>)



SDGs（持続可能な開発目標）とは貧困、気候変動や紛争など世界中の問題の解決を目指す目標のことで、2015年に世界中の国々が集まって話し合う国連総会で決定されました！



本交付金とSDGsの関わりがより詳しく記載されております。ぜひQRコードを読み取ってご覧ください!!

多面的機能支払の活動は農業・農村の持続的発展を通じて17の目標のうち15の目標（目標2～9、11～17）達成に貢献しています。下記の事例を見てみましょう！

共同活動の例

例1) 生き物調査



活動組織と地域の子も達等が田んぼや水路に生息する生き物を観察する取組。

活動による効果

- ①地域の学校等と連携することで子ども達に農業生産活動が生態系保全につながっていると学ぶことができる。
- ②世代間との交流により、コミュニティが形成・強化され、地域の自然環境が保全されることにつながる。

SDGsへの貢献

※多面版SDGsの目標文になっています



目標4
地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する。



目標11
住み続けられる地域を作る。

例2) 草刈り・泥上げ



農地やため池周辺の草刈りと水路の泥上げをする取組。

- ①安定的な農業生産にとって必要不可欠な農地や水路、ため池などを適切に保管理している。
- ②保管理が行き届いていることで異常気象時等の被害軽減につながる。



目標2
持続可能な農業生産を支える。



目標13
気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。

活動の企画・運営の例

例3) 多様な人材が参画した活動



非農業者や女性や子ども等多様な人材が植栽活動等の活動に参加することや、組織の運営に関わる等の取組。

老若男女、地域内外問わず、女性や子どもが活動組織の計画策定や運営等に参画し、多様な主体の活躍の場を創出することで、関係人口が拡大し、農村振興へつながる。



目標3
やすらぎや福祉の機会を提供する。



目標16
多様な主体の参画による地域づくりを促進する。

複数の目標貢献に期待できます！

～多面的機能支払交付金は

農林水産省の補助事業です～



高めよう 地域協働の力！

【お問い合わせ先】

京都府農林水産部農村振興課移住・定住促進係（電話）075-414-4900

山城広域振興局地域づくり振興課企画活性化係（電話）0774-21-2186

南丹広域振興局地域づくり振興課企画活性化係（電話）0771-22-0153

中丹広域振興局地域づくり振興課企画活性化係（電話）0773-62-2505

丹後広域振興局地域づくり振興課企画活性化係（電話）0772-62-4316

お住まいの市町村の窓口

本手引に掲載されている各種様式の電子データは、
農林水産省ウェブサイトに掲載しています。



(https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/n_youshiki/youshiki.html)